

民生病院常任委員会審査概要報告書

委員長 上田 武

- I 開催年月日 令和 3 年 6 月 22 日（火）
II 会議時間 午後 1 時 45 分～午後 2 時 13 分
III 出席委員等 [出席委員] ◎上田 武 ○酒井 善広 高瀬 充子
本田 利麻 曾田 康司 薮中 一夫
中川 加津代 狩野 安郎
(◎…委員長 ○…副委員長)
[説明員] 別紙名簿のとおり
[委員外議員] なし
[事務局職員] 西本 幸夫 池守 凡子 関本 尚彦
[傍聴者] なし

IV 審査の概要

1 付託議案について

議案第 100 号 令和 3 年度高岡市一般会計補正予算（第 3 号）

以上、予算議案 1 件について、審査の結果、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。

〈 審査の過程における質疑は次のとおり。 〉

（以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示）

【議案第 103 号のうち、新型コロナウイルスワクチン接種事業費について】

- 新型コロナワクチンの接種について、令和 3 年 5 月 6 日の予約開始日に電話での予約枠 1,000 件が 1 日で埋まってしまったことを踏まえ、電話対応をどのように改善したのか。
- △ 次の電話予約日である 5 月 18 日までに様々な対応を行った。まず、電話予約専用の優先枠を設定した。また、当初は深夜でもインターネット予約を行えたが、電話予約時間である 9 時から 5 時半までに統一し、同時タイピングで予約できるようにした。加えて、本庁及び保健センターにおいて、ネットを利用できない高齢者の方々について予約サポートを行った。さらに、予約状況の見える化ということで、ケーブルテレ

び等で毎日の予約状況をお伝えしている。

○ 高岡市新型コロナワクチンコールセンターにおける受付件数は。

△ 令和3年6月20日現在、受付件数全体で70,521件中、コールセンターでの受付は26,285件、割合は約37%となっている。1日に500件から700件程度の予約を受け付けている状況である。

○ 集団接種会場における接種件数の状況は。

△ 木曜日の午後枠は約400人、土曜日、日曜日の枠については約800人の規模で運営している。キャンセルが発生した場合にもワクチンが無駄にしないよう対応し、これまで予定通り実施している。7月1日までは1回目の接種が終了し、7月3日以降は御旅屋セリオの集団接種会場で接種された方の2回目の接種が始まり、7月22日で一区切りつく予定である。

○ 交通手段に対する具体的な支援内容は。

△ 高岡中央駐車場を利用される場合のみ、90分間無料で利用できる回数券を渡している。これは、集団接種会場の来場者として1時間当たり約140人を想定する中、御旅屋駐車場の駐車台数が355台であり、定期利用約100台を除くと残り255台となることから、場合によっては御旅屋駐車場周辺で渋滞が発生することを懸念し高岡中央駐車場に誘導しているものである。また、万葉線利用者については、末広町電停で乗車する際に、接種券を運転手に提示いただければ運賃が無料となり、帰りについても必要であれば無料で利用できる共通チケットを渡している。

○ 来場者の交通手段によって支援方法が異なることから、市民が混乱しないようどのように周知しているのか。

△ 市長が記者会見を行い市民に広く呼びかけたことに加え、新聞広告やホームページ等を通じて周知を行った。また、集団接種会場における接種後の休憩コーナーにおいても、高岡中央駐車場を利用の方や万葉線、あいの風とやま鉄道などの公共交通機関を利用した方に対し回数券や共通チケットをお渡しする旨の案内を行っている。

○ 今後、64歳以下に接種対象者を移行した場合にも、交通手段の支援は検討しているのか。

△ 予約枠の余剰枠を活用した施設従事者を対象とした優先者接種により、64歳以下の方もおられるが、原則7月22日までは、65歳以上の方のみを対象とした集団接種会場として運営している。今後、医師会とも協議を行い、64歳以下を対象とした集団接種会場として御旅屋セリオを活用する場合には、同様の交通支援を行いたいと考えており、今般の補正予算は、令和3年度中の支援に必要な相当額を計上している。

【議案第103号のうち、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業について】

○ 特例貸付を利用できない世帯に対して新たに支援金を支給することだが、本市における生活困窮者に対する就労支援の状況は。

△ 本市では、非常勤の就労支援員がハローワークにおける求人情報の紹介を行うなど、寄り添いながら日々就労につなげる支援を行っている。

○ 求職活動をしていても就労が困難な場合には、速やかに生活保護につなげるべきと考えるが、見解は。

△ 自立に向けて寄り添った支援を行うとともに、当事者の生活が立ち行かなくなることがないように、必要に応じ生活保護にもつなげていく考えで取り組みたい。

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

民生病院常任委員会 当局説明員（5名）

福祉保健部長	川 尻 光 浩		
福祉保健部次長・参事 社会福祉課長	山 本 真 弘	総務部次長・参事 (高岡市新型コロナワクチン 接種事業本部 本部長代理)	長 久 洋 樹
社会福祉課 福祉連携推進室長	大 野 美 喜 子		
健康増進課長	長 田 由 美 子		